



休館日のお知らせ

- …図書室休館日
- …分館・図書室休館日
- …全館休館日

2019	12	DEC				
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	新年は1月4日(土)から全館が開館			

編集後記：年末年始の休館日にご注意ください。新年は1月4日(土)から全館が開館します。それではみなさま、良い年をお迎えください♪

岐阜市立図書館

中央図書館	9:00 - 20:00	058-262-2924
分館	9:00 - 21:00	058-268-1061
長良図書室	9:30 - 17:00	058-233-8170
東部図書室	9:30 - 17:00	058-241-2727
西部図書室	9:30 - 17:00	058-234-1633
長森図書室	9:30 - 17:00	058-240-2702
柳津図書室	9:30 - 17:00	058-388-2026

<https://www.g-mediacosmos.jp/lib/>

GIFU CITY LIBRARY NEWS LETTER



楽しみながら、岐阜で暮らそう

ある日のことです。日の暮れたメディアコスモスの中庭あたりでけっこうな数の女子高生たちが楽しそうにダンスに興じている光景が目に入ってきました。彼女たちの弾む歓声が、おとなの夜学講座を開催している2階の図書館にも聞こえてきました。たくさんのとても明るい、のびやかな声でした。

私はそれを聞いていてとてもうれしくなりました。サードプレイス(第3の居場所)とは、楽しい雰囲気が出された場所、いつもと違うわくわくした気持ちが湧いてくる場所だと思うからです。

この街で幸せに生きていくこと。図書館は、そんなときにそばに居て、みなさんの生きる糧となるような、繰り返し頁をひらきたくなる本を、いつでもご用意したいと思っています。

ひとをインスパイアする祝祭空間が日常生活のはざまにあったら、ひとは東京を筆頭とする大都市圏を目指さなくなるかもしれない。

年末の忙しい季節だからこそ、図書館でゆったり本を見つけてみてください。



岐阜市立図書館
館長 吉成 信夫

目指せ直木賞作家！ ぼくのわたしの ショートショート 発表会 11/3(日)

5回目となる今年は応募総数94作品！その中から朝井リョウさんに選ばれた、8人の中高生が自身の作品を朗読し発表しました。朝井リョウさんの講評は軽妙で楽しく、それでいて学生たちに真摯に向き合ってくださいました。



観客から「自分と違う立場の人を書く時は？」という質問には「世界に対してどういう肉体であるのかを考える」など、丁寧に答えてくださいました。「小説は自由な場だと思えます。これからの自由な場を守ってほしい。」という、朝井さんのメッセージが印象に残りました。

会場は時々笑いに包まれ、観客の全員が最後まで聞き入っていたようでした。

★応募作品を収録した作品集が図書館にあります。ぜひご覧ください。

朝井リョウさんのユーモアと愛のある講評は毎年人気です。ショートショートといえば！という王道の作品から作者の目線や観点に注目した作品、作者は誰！？と思った作品など、今年も粒揃いの選考作品と講評はこちらです。

1 「色彩動物」

食べたものの色に毛の色が変わる不思議な動物「カラット」の話。わかりやすく世界観のある造語にもセンスが光ります。

3 「吾輩は鹿である」

奈良の鹿たちの鹿生やその恋模様を描く。ずっと真面目にだけちょっとふざけている文体が好きです。

5 「卵焼きの中」

いじめの加害者を主人公にした鋭い作品。加害者をケアしていくという視点も指摘されました。

7 「羽のあるもの」

夕方まで眠ってしまう生活が続く高校生の俺。言葉を尽くして、文章の随所に「生活」を感じます。

2 「私の嫌いな人」

女子高生二人の心理描写が秀逸。私があなたのことを嫌いだっははずなのに。最後のどんでん返しが効いています。

4 「私の類義語」

図書館の本棚で横たわる1冊に自分を重ねる主人公。小説を書くことは世界をどう見つめるか。作者の世界の見つめ方が感じられます。

6 「肉塊」

にじり、にじりと肉塊が蠢く。文体が美しくも不気味で、ずっと不穏な雰囲気を感じています。

8 「鳥」

鳥が好きな少年が散歩道を歩く。良い意味で読者のことを考えない、作者独自の世界が表現されています。

トークイベント ぼくらの時代。 ぼくらの知の 広場をつくろう 11/9(土)



1部 「都市と地方をかきまぜる！食べる通信の挑戦」をテーマに日本食べる通信リーグ代表理事の高橋博之さんに講演いただきました。高橋さんは5年前から魚や野菜が付録で付いてくる「東北食べる通信」を発刊。

今の日本は、生産者と食べる側の私たちが「分断」されていて、食べ物が作られる現場が見えづらくなっています。

「人は食べないと生きていきません。食べることを他人事にしてしまっはいけない。人はかかわりがあることにしか行動を起こさない」と言及。「分断」と「かかわり」がキーワードのトークでした。



2部 高橋さんとマーママガジン編集長の服部みれいさん、ブックコーディネーターの内沼晋太郎さん、NPO法人ORGANの蒲勇介さんに吉成館長を加えた5人のクロストークです！

都会から地方へ暮らしの拠点を移した(移しつつある)皆さんの話は自然や食べ物、子どものトークへ。

今は食べものが工業製品になってしまっていることや、子どもは都会から排除されなかった最後の自然そのものであり、その子どもすら排除されつつあるという言葉が印象的でした。

現在、岐阜市立図書館ではシビックプライドライブラリー(集いの広場)の開設に向けて準備をしています。目指しているのは、「岐阜に住むひとびとが自分たちの暮らしを自分たちでつくるための情報が集まり、本とひとをつなぎ、語り合うことのできる広場」です。

「もしシビックプライドライブラリーに置いたらこの1冊」をパネリストの方々に紹介していただきました。お話の中で子どもたちには里山や原っぱという間の領域が大切だとあり、これも分断されていたものをつなぐものだと思います。

かかわりがあるものは検索すれば簡単に答えが手に入る今、「何だかわからないけど出会いがしらに出会ってしまった」というような、偶発的な予期しない旅のような出会いがこれからの図書館や本屋に期待されるのではないのでしょうか。

パネリストの皆さんが選んだ1冊はこちら！

高橋博之さん
『生物の世界ほか』
今西錦司/著

服部みれいさん
『長くつ下のピッピ』
アストリッド・
リンドグリーン/著

内沼晋太郎さん
『オーバーストーリー』
リチャード・
パワーズ/著

蒲勇介さん
『農民芸術概論綱要』
宮沢賢治/著

吉成信夫館長が紹介した本
『ホールアースカタログ』

イベント 案内

12/27
(金)

中央

みんなの図書館シアター
綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブビデオ第3集図書館所蔵のDVDを使った映画会を開催します。
上映作品：「綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブビデオ 第3集」
(日本 65分) 綾小路きみまろ/出演～あらすじ～
綾小路きみまろによる、中高年に愛と尊敬を込めた毒舌爆笑漫談ライブ。
2007年11月に山梨県民文化ホールで行われたライブの収録映像です。

午後2時～ (開場：午後1時30分)

場 所：みんなの森 ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール
定 員：200名 (先着順)
申込み：不要1/11
(土)

中央

作家と語ろう in 岐阜
「賢治」と「自然」と「生きること」
ー絵本作家・澤口たまみさんと語るー

昆虫に関する多くの児童書を手掛けている、岩手県在住の作家・澤口たまみさんをお招きします。宮沢賢治の作品や人生から学べることや、自然とともに生きていくことについて、吉成館長と語り合い、伴奏付きの朗読もしていただきます。

午後2時～4時 (開場：午後1時30分)

場 所：みんなの森 ぎふメディアコスモス 1階 かんがえるスタジオ
講 師：澤口たまみさん (絵本作家、エッセイスト)
定 員：100名 (要申込、先着順)
申込み：12月10日(火) 午前9時より、中央図書館の窓口・電話にて受付2/11
(火・祝)

中央

地域よみきかせボランティア育成講座
～おはなしを楽しく～

ボランティアで読み聞かせ活動をされている方、これから読み聞かせ活動してみたい方のための講座を開催します。読み聞かせや手あそび、小道具の使い方についてのお話です。

午後1時～3時

場 所：みんなの森 ぎふメディアコスモス 1階 かんがえるスタジオ
講 師：藤田浩子さん
定 員：100名 (先着順)
申込み：12月9日(月) 午前9時より、中央図書館窓口または電話にて受付。(氏名・電話番号・お住まいの市町村をお伝えください)岐阜市立中央図書館 岐阜市司町 40-5
TEL : 058-262-2924 FAX : 058-262-8754(もうしこみ @ ぎふ-リブ・ジェイビー)
Eメール : moushikomi@gifu-lib.jp

臨時休館及びサービス休止のお知らせ

図書館システムの入替えを行うため、臨時休館及びサービスを休止します。

中央図書館 1月15日(水)～1月26日(日)

分館 1月15日(水)～1月23日(木)

図書室 1月14日(火)～1月23日(木)

コミセン巡回 1月15日(水)～1月26日(日)

※休館中はブックポストをご利用ください。ただし、CDやDVDなど視聴覚資料等は返却できません。予約資料の受取もできません。

※1/15(水)～1/23(木)の間、インターネットからの蔵書検索・予約・マイページへのログイン(利用状況の確認や返却期限の延長、マイ本棚の利用)もできません。その他にも注意事項がありますので、詳しくは図書館ホームページ、またはチラシ・ポスターをご覧ください。

予約 BEST 5

1 落日
湊かなえ/著 角川春樹事務所 Fミナ2 罪の轍
奥田英朗/著 新潮社 Fオク3 希望の糸
東野圭吾/著 講談社 Fヒガ4 蜜蜂と遠雷
恩田陸/著 幻冬舎 Fオン5 大家さんと僕 これから
矢部太郎/著 新潮社 726.1ヤ

おすすめ 本

体ぽかぽか寒さを吹き飛ばそう！

あつあつを召し上げれ

小川糸/著 新潮社 Fオガ

恋人とのお別れ旅行で味わった最高の朝食、母親から伝えられた美味しいおみそ汁、離れていく恋人と食べる松茸料理。大好きな人と一緒に食べる喜びや幸福な食事の情景をくみこんで深い感動を誘う、7つのあたたかな短編小説。

食卓をめぐる物語が
身も心も温めてくれます。

まるごとお灸百科

岡田明三/企画・編集・著 医道の日本社 492.7オ

お灸の魅力が分かりやすく学べます。体質診断から分かるお灸の治療法や、家庭で手軽にもぐさを作る方法、歴史や種類など、お灸が身近に感じられる初心者向けのテキストです。

直接からだか温まるお灸、
試してみてください。

【新着図書】

からだか温まるとろみのレシピ

吉澤まゆ/著 池田書店 596ヨ

素材から出た栄養をまるごと食べられる、とろみ料理のレシピを紹介。プリのおろし大根煮、里いものグラタンなど、シンプルな食材で手軽に作れるメニューが満載です。

とろりと美味しく体も温まります。

レファレンス
「調べもの
お手伝い。」

お知らせ

季節の郷土マップを
ご利用ください♪

岐阜市立図書館では、ぎふメディアコスモス周辺の季節ごとの見所や名所を紹介した独自の郷土マップを作成しています。

春は「春麗メディコス周辺お花見まつり」、夏は「祭りだ！花火だ！ぎふ夏まつり」、秋は「メディコス周辺紅葉まつり」、冬は「巡る！メディコス周辺社寺まつり」の4種類を2016年から作成し配布しています。

2019年版の「新春に巡る！メディコス周辺社寺まつり」は12月初旬ごろ中央館での配布を予定しています。

ぎふメディアコスモスから歩いて行ける神社とお寺が紹介してありますので、参拝の参考にぜひご利用ください。

こちらは、昨年の「巡る！
メディコス周辺社寺まつり」

岐阜市立図書館でボランティアをしませんか？

書架整理 活動場所：中央図書館/長良・西部・長森・柳津図書室

資料修理 活動場所：中央図書館/分館/西部・長森図書室

おはなし会 活動場所：柳津図書室

絵本といっしょ 活動場所：北・中・南 市民健康センター

※10か月児健康診査を受診された方を対象に、赤ちゃん絵本などを紹介

募集人数：若干名 募集期間：12月3日(火)～12月28日(土)

※このほかに、応募条件、申込方法、説明会の情報があります。

詳しくは、チラシまたは12月1日以降のホームページをご覧ください。

分館 NEWS

分館 クリスマスおはなし会

12月に入り、いよいよ冬本番になりました。1年の終わりに大掃除をしたり、新年に向けて準備をしたりと忙しい時期ですね。子どもたちにとっては、クリスマスがやって来ます！

12月21日(土) 午後1時30分～3時までクリスマスおはなし会があります。場所はハートフルスクエア G 2階 中研修室です。参加は無料、0才～小学生までどなたでも参加していただけます。いつものおはなし会よりもさらにボリュームアップして行きます。絵本や紙芝居と一緒に楽しいひとときを過ごしませんか？みなさんのご参加をお待ちしています。

